



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第2141号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 西本 和夫 幹事 宇田川 茂



広重版画より 三島 朝霧

第2204回例会

2018.4.19晴

司会 赤池克斗君

ロータリーソング 「日も風も星も」
指揮 遠藤真道君

会長挨拶

会長 西本和夫君

4月14日の地区協議会参加の皆様、ご苦勞様でした。後ほど佐野副会長より報告をしてもらいます。

本日は先輩の思い出話をします。私達は何気なく呼吸をしています。水道から出る水をなんとも思わないで飲んでいます。あたりまえの事です。海に潜った時、あるいは宇宙での空間、エベレスト山頂付近などでは空気は最も大切で必要なもの。水道の水をそのまま飲めるのは世界でも珍しい事で、その中でも私達はいつでも美味しい水を飲める恵まれた処に住んでいますが、あたりまえに思っています。私達の生活は当たり前で感謝をすることが少ないです。ある俳優の話です。朝、子供がランドセルを背負って元気に「いってきま〜す」と出かけました。夕方には元気に「ただいま〜」と帰ってくる本当にあたり前の日常。毎日の見慣れた風景ですが、ある日いつも通りに子供が出かけて10分もたたない時に外が騒がしくなり救急車のサイレンが鳴り響いて、なんとなく嫌な気がして思わず家を飛びだしたところ近くの信号のある大きな交差点で交通事故。たった10分前に出かけた子供が大型トラックにひかれて、二度と「ただいま」が聞けなくなってしまうそうです。ある日突然あたりまえの幸福が無くなってしまい当然ひどい悲しみと早すぎる別れに何年も立ち直れなかったそうです。

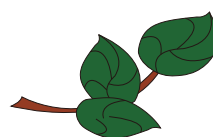
この話を我がクラブの亡くなられた先輩が、その子の寿命で天国行の順番が来たんですよ。寿命は誰にも分からないから日々の生活を大事にして何でも当たり前と思わずに感謝して悔いの無い生涯を目指すんですよ。あたりまえが一番の幸せですよ。だから毎日の平穩をご先祖様に報告してください

ね。と言われました。お分かりでしょうが望月先生のお話です。私達がいつもの平凡な日々、当り前に過ごしている日常が幸福な瞬間かもしれません。

出席報告

	出席総数	出席率	メ ア ッ ク ブ	修 出 席 正 率
前々回	37/42	88.10%	38/42	90.48%
今回	39/42	92.86%	会員総数	47名

欠席者 野田君、橋本君、前田(博)君



幹事報告

幹事 宇田川茂君

- ①明日20日は小野名誉会員の「お別れの会」がございます。
式場 三島市民文化会館
開場 正午 開式 13時
- ②本日佐野副会長より地区協議会の報告がございます。
- ③今週の土曜日21日 米山記念館春季例祭です。
例祭受付 13:00〜

2017~2018年度
国際ロータリー会長
イアンH.S.ライズリー

ロータリー:変化をもたらす

おめでとう

入会記念日 川名君、三田君、伊丹君
奥様誕生日 遠藤(正)君
結婚記念日 平出君

スマイルボックス

- ◆ 遠藤(正)君、久しぶりのホームクラブです。先日、苗栗に行ってきました。東南社のハウスさんから12月12日創立20周年式典を実施します。20名以上の参加をお願いしますということでした。
- ◆ 田熊君、しばらく欠席をしていましたが、仕事上もひと段落し、腰痛も軽減してきましたので出席させていただきます。もう少しの間、仕事を現役でがんばっていきたいと思っています。
- ◆ Bテーブル、昨日Bテーブル会を開催しました。ロータリーとは何かを話し合いました。楽しく呑みすぎました。残金スマイルします。
- ◆ 森崎君、早退します。

卓 話

地区協議会報告

副会長 佐野宏三君

4月14日(土)アピオ甲府で地区協議会が開催されました。当クラブから9名が出席して三島RC、せせらぎ三島RCと1台の大型バスで、3クラブ親睦を深めながら行ってきました。

次年度国際ロータリー会長のバリー・ラシン会長(バハマ)のかかげたテーマは

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

日本ではインスピレーションは「ひらめき」「よい思いつき」等突然名案が浮かんだ時に使うことが多いのですが、英語の使い方は「激励する」「刺激する」「鼓舞する」等、人を元気にさせる時に使われる言葉だそうです。バリー・ラシン会長は「何か大きな事に挑戦しようというインスピレーションをクラブや他のロータリアンに与えて下さい。自分よりも長く、後世に生き続けるものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出していきたいのです」と訴えています。これについて、星野喜忠次期ガバナーはインスピレーションにはさまざまな意味があります、各ロータリアンがその地域で行う奉仕活動を通じて一般社会にロータリーは

何をしている団体なのかを浸透させ、クラブ、個々のロータリアンは言動や行動を通して地域社会の人々へ良いインスピレーションになれるよう努力することです。これはロータリーの公共イメージの向上につながります。次年度のテーマ「インスピレーションになろう」は普段使っている日本語と意味合いが違い非常にわかりづらい英訳だと思いました。

〈2018-19年度 会員負担金〉

1. RI人頭分負担金 【US\$64/人・年】
2. 規定審議会年次賦課金 【US\$1.50/人・年】
3. 地区資金負担金【¥21,000/人・年 ※35歳未満は半額】

〈2018-19年度 地区目標〉

1. 会員増強・維持
(2022年日本のロータリアン105,000人を目標にしよう)
 - ・40名未満のクラブ【純増1名以上】
 - ・40名以上のクラブ【純増2名以上】
2. ロータリークラブ・セントラルの利用
3. ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用
 - ・US\$150/人・年【ゼロクラブ・ゼロ】
 - ・ベネファクター【各クラブ1名以上】
 - ・ポリオへの寄付【US\$30/人・年】
 - ・ロータリーカード加入推進
 - ・地区補助金、グローバル補助金の活用
 - ・ロータリー平和フェロシップへの理解を深める
4. ロータリー米山記念奨学会支援
 - ・奨学生支援【世話クラブ・カウンセラー引き受け】
 - ・寄付推進【¥16,000/人・年以上(普通寄付合算)】
5. 地域社会のために奉仕活動をするを通じて『ロータリーの公共イメージの向上』を図ろう
6. 各委員会事業への理解と参加
7. ポリオを撲滅させよう
8. 2020年日本のロータリー100周年を祝おう
9. 米山梅吉記念館への支援
10. 2018-19年度ロータリー賞(旧RI会長賞)への挑戦
11. R.L.I(ロータリー・リーダーシップ研究会)の導入を目指しロータリーの活性化を図ろう
12. 新グループ編成の定着を目指し、新しい仲間を作ろう
13. 地区大会(10月27、28日)への参加
14. 国際大会(ドイツ・ハンブルク)2019年6月1日(土)～5日(水)への参加



(週報担当:佐々木雅浩)